

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス谷山中央教室		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 15日		～ R8年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35件	(回答者数) 22件
○従業者評価実施期間	R8年 1月 15日		～ R8年 1月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・柳沢プログラムに基づいて運動療育ができる。	・子供たちが楽しみながら身体を動かしていく事で脳機能を改善し、向上させながら日常生活に必要な力が身につけられるよう、活動プログラムを提案している。	・日々の振り返りの中で改善点を話し合い、次回の活動に反映させている。
2	・子供たちにとって安心して安全な場所である。	・子供たちが安心して過ごせる環境作りを心掛けている。また、トラブルがあった際には職員が介入し気持ちよく解決できるよう支援している。	・活動中以外にも学習や自由遊び等、子供たちの様子を各職員がしっかりと関わり、情報を共有する。
3	・活動中の様子を写真付きの連絡帳で伝える。	・その日の様子が分かりやすく伝わるよう、表情やお友達との楽しい関わりがあるものを選んでいく。	・動きがある活動の時にも活動の様子が分かりやすいような写真が撮れるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員によって子供の状況理解や送迎時の保護者対応に差が生まれている。	・個々の能力や専門性の違いがある。	・職員研修や話し合いの機会を多く設け、繰り返し情報共有していく。必要に応じて個別に内容理解を確認する。
2	・保護者同士の交流の場が無い。	・開催する準備が整わない。	・子供たちの様子を見て頂くいい機会なので、開催については保護者にも意見を聞きながら進めていきたい。
3			